

聞こえないってどういうこと?



「聞こえない」「聞こえにくい」と一言でいっても、ろう・難聴・中途失聴・老人性難聴など「聞こえかた」もさまざまです。また「65歳以上の約7割は耳が聞こえにくくなり、誰でもいずれは聞こえにくくなる」ということです。
聞こえない人は外見からの判断が難しいため、その存在に気づきにくいのが特徴です。そのために、どんなタイミングで、どのような配慮が必要なのかわかりにくいのです。

あ 大きな声でも話せば通じるの？

大きな声でも通じない事もあります。通じない事の動きで話を「読話」読み取ることが出来る人には、少しゆっくら、はっきりとした口の形で話してください。

ひ 筆談で100%通じるの？

聞こえない方の中には、文章が苦手な方もいます。筆談で全て解決できるわけではありません。では、筆談対応のポイントとは？

み みんなが手話ができるの？

聞こえない全ての人が手話でコミュニケーションができるとは限りません。さまざまな対応方法があることを理解して下さい。

ほ 補聴器がつけられれば聞こえるの？

補聴器が、個人個人の聞こえかた、大きさ、形状、使用状況によって、聞こえかたが異なります。補聴器の聞こえかたは、個人個人で異なります。

き 聞こえないという人は、生活の中の不便なことは？

聞こえない人にとっては、**当たり前**のことでも、聞こえない人には**不便な**ことがあります。

- 電話の着信音
- テレビの音声
- 火災警報器

「聴覚障害の基礎知識」を学ぶ講座
岐阜県聴覚障害者情報センター
手話等普及啓発のためのアウトリーチ事業

「聞こえない」こと「聞こえにくい」ことについて学んでみませんか？

聴覚障害者に対するコミュニケーションの方法等、基礎的なことを学んでいただく講座です。

職場内での研修などにぜひご活用ください